



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

東・名

上場会社名 株式会社ヨシックスホールディングス 上場取引所

コード番号 3221 URL <https://yossix.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO (氏名) 吉岡 昌成

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室室長 (氏名) 松岡 龍司 (TEL) 052(932)8431

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	19,421	13.2	2,375	25.3	2,609	25.4	1,678	18.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,678百万円(-18.1%) 2025年3月期第3四半期 1,421百万円(-11.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 錢	円 錢
2025年3月期第3四半期	163.83	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%	円 錢
2025年3月期	17,895	12,937	72.3	1,261.41

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 12,937百万円 2025年3月期 11,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 錢	円 錢	円 錢	円 錢	円 錢
2026年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2026年3月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 一 、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	10,361,000株	2025年3月期	10,361,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	104,840株	2025年3月期	138,277株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	10,242,316株	2025年3月期3Q	10,208,493株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境が緩やかに改善しているものの、原材料の価格高騰、物価上昇による個人消費への影響、米国の関税政策による景気下振れリスクなどがあり、依然として先行きの不安定な状況が続いております。外食業界におきましても、インバウンド需要が増加している一方で、燃料価格高騰や物価高による食材価格の上昇、人手不足の影響を受けており、厳しい状況が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは、「や台ずし」を中心[new]に新規出店を実施いたしました。「や台ずし」業態としましては、北海道1号店として2025年10月にや台ずし宮の沢町、福井県2号店として2025年10月にや台ずし福井駅東口町、福島県3号店として2025年12月にや台ずしいわき田町を出店し、近年開拓を進めているエリアをさらに拡大しました。「ひとくち餃子の頂」業態としましては、2025年10月にひとくち餃子の頂鳥取駅前店、2025年12月にひとくち餃子の頂片原町店を出店し、「や台ずし」の近隣に出店できる業態として、新たな顧客を獲得するために、エリアの拡大を進めました。

飲食事業の主力業態である「や台ずし」業態は新規出店16店舗を実施し、店舗数が359店舗（フランチャイズ含む）、総店舗数の90.9%を占め、当業態の売上高は17,741百万円となりました。手仕込み餃子を売りにした「ひとくち餃子の頂」業態は新規出店4店舗を実施し、店舗数が13店舗、総店舗数の3.3%を占め、当業態の売上高は395百万円となりました。均一低価格居酒屋である「ニパチ」業態は、店舗数が11店舗、総店舗数の2.8%を占め、当業態の売上高は344百万円となりました。

以上の結果、店舗数につきましては、新規出店22店舗、退店9店舗を実施し、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は395店舗（フランチャイズ含む）となりました。その上で、当第3四半期連結累計期間における売上高は19,421百万円（前年同期比13.2%増）、営業利益は2,375百万円（前年同期比25.3%増）、経常利益は2,609百万円（前年同期比25.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,678百万円（前年同期比18.0%増）となりました。

一方、建装事業につきましてはグループ会社の強みとして最大限活用し、店舗展開する際のイニシャルコストの徹底的な抑制、投資回収の早期実現等の達成に大きく寄与しました。

なお、当社はセグメント情報の記載を省略しているため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は17,895百万円、負債は4,958百万円、純資産は12,937百万円であり、自己資本比率は72.3%となりました。

(流動資産)

流動資産につきましては前連結会計年度末に比べ2,732百万円増加し、13,453百万円となりました。これは主に現金及び預金が2,427百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産につきましては前連結会計年度末に比べ237百万円増加し、4,442百万円となりました。これは主に建物及び構築物が167百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債につきましては前連結会計年度末に比べ1,524百万円増加し、4,211百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が959百万円、未払法人税等が131百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債につきましては前連結会計年度末に比べ33百万円減少し、747百万円となりました。これは主に役員退職慰労引当金が15百万円増加した一方、その他が48百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては前連結会計年度末に比べ1,478百万円増加し、12,937百万円となりました。これは主に利益剰余金が1,380百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績は、概ね計画通りに堅調に推移いたしましたので、2025年5月9日に公表いたしました通期業績予想につきまして、現時点での変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	9,571,424	11,998,912
売掛金	564,429	736,213
原材料及び貯蔵品	236,039	328,063
その他	348,657	390,299
流动資産合計	10,720,550	13,453,489
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,396,618	2,564,552
その他（純額）	695,254	716,837
有形固定資産合計	3,091,873	3,281,389
無形固定資産	16,338	45,014
投資その他の資産	1,096,883	1,115,768
固定資産合計	4,205,095	4,442,172
資産合計	14,925,645	17,895,662
負債の部		
流动負債		
支払手形及び買掛金	785,896	1,745,406
未払法人税等	373,342	504,806
その他	1,526,908	1,960,851
流动負債合計	2,686,146	4,211,064
固定負債		
役員退職慰労引当金	564,354	579,428
その他	216,129	167,912
固定負債合計	780,483	747,340
負債合計	3,466,630	4,958,404
純資産の部		
株主資本		
資本金	361,315	361,315
資本剰余金	389,761	389,420
利益剰余金	11,108,667	12,489,662
自己株式	△402,130	△304,889
株主資本合計	11,457,613	12,935,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,402	1,748
その他の包括利益累計額合計	1,402	1,748
純資産合計	11,459,015	12,937,257
負債純資産合計	14,925,645	17,895,662

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位:千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	17,150,101	19,421,959
売上原価	5,642,836	6,417,938
売上総利益	11,507,264	13,004,020
販売費及び一般管理費	9,610,890	10,628,702
営業利益	1,896,373	2,375,317
営業外収益		
協賛金収入	156,761	208,105
その他	27,976	30,941
営業外収益合計	184,737	239,046
営業外費用		
店舗閉鎖損失	-	4,255
現金過不足	-	545
その他	-	90
営業外費用合計	-	4,892
経常利益	2,081,111	2,609,472
特別利益		
固定資産売却益	2,729	2,328
特別利益合計	2,729	2,328
特別損失		
固定資産売却損	-	964
固定資産除却損	3,825	345
減損損失	1,293	-
特別損失合計	5,118	1,310
税金等調整前四半期純利益	2,078,721	2,610,490
法人税、住民税及び事業税	676,788	907,282
法人税等調整額	△20,580	25,195
法人税等合計	656,207	932,478
四半期純利益	1,422,514	1,678,011
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,422,514	1,678,011

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,422,514	1,678,011
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,122	346
その他の包括利益合計	△1,122	346
四半期包括利益	1,421,391	1,678,358
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,421,391	1,678,358

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年6月24日開催の取締役会決議により、2025年7月24日付で取締役、執行役員および従業員に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を行い、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が341千円減少、自己株式が97,418千円減少しております。主にこの影響により、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金が389,420千円、自己株式が304,889千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは「飲食事業」、「建装事業」及び「投資事業」を行っております。当社グループ報告セグメントは「飲食事業」のみであり、他セグメントは重要性が乏しいため記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	297,330千円	331,909千円
のれんの償却額	4,605千円	6,256千円